

タルセバ+サイラムザ療法を受けられる患者さまへ

・抗がん剤は、増え続けるがん細胞を攻撃する作用があります。がん細胞と同時に正常な細胞にも影響を与え、それらが副作用として現れます。副作用は必ず起こるわけではなく、その程度には個人差があります。個々に適切な処置を行い対応します。多くの副作用は治療終了後には回復しますので、正しい知識を身につけ、治療を受けましょう。

[投与スケジュール]

・**2週間を1コース**として行います。点滴は約 1.5 時間かかります。

サイラムザは初回 60 分で投与します。副作用がなければ、2 回目以降は 30 分で点滴します。

タルセバは、食事の 1 時間以上前または食後 2 時間以降に服用します。

薬品名	薬の効能	治療スケジュール	
		1日目	2～14日目
サイラムザ	抗がん剤	60分 	
タルセバ	抗がん剤		1～14日目まで1日1回 服用します

[副作用について]

骨髄抑制：白血球減少・ヘモグロビン減少（貧血）・血小板減少

・骨髄抑制は白血球やヘモグロビン、血小板などが減少する状態です。白血球が下がると細菌感染が起こりやすくなります。ヘモグロビン減少による貧血症状、血小板減少により血がとまりにくくなることがあります。抗がん剤を投与してから 7～14 日目くらいで最も減少すると考えられています。一般的には約 2～4 週間で回復してきますが、減少する程度によって治療を休むことや投与量を減量することがあります。また、放射線を受けている方は、骨髄抑制が強くなる場合があります。

【対策】**フィルグラスチム、ノイトロジン**の投与（好中球を上げる薬）

【注意事項】

- ① **外出時はマスクの着用**を心がけ、人ごみは避けましょう！
- ② 外出から戻った時は、**手洗い・うがい**をしましょう！
- ③ 体調が悪くなければ入浴はできます。きれいな浴室に入り、体を清潔にしましょう！
- ④ 歯磨きは口の中を傷つけないように、柔らかい清潔な歯ブラシでやさしく磨きましょう！
- ⑤ ひげそりは電気カミソリを使用するほうが望ましいです。
- ⑥ 貧血時は急激な動きを避け、十分な休養をとって無理をしないようにしましょう。

インフュージョン・リアクション

・薬剤投与中に又は投与開始 24 時間以内に多く発現する発熱、悪寒、頭痛、発疹、痒み、疼痛、咳、アナフィラキシー様症状（低血圧、頻脈、めまい、喘鳴、血管・咽頭浮腫）などのことをさします。初回投与時で投与後 2 時間以内に発生しやすいと言われています。呼吸困難などの症状が起きたら、病院スタッフに声をかけて下さい。

皮膚障害

・皮膚の乾燥やひび割れ、にきびのような発疹や吹き出物、かゆみ、爪の周りの炎症などがでることがあります。顔、首、手足、胸のあたり、背中などに症状が現れます。頭部にでることもあります。

【対策】①**保湿剤、日焼け止め**、ステロイド軟膏、抗生物質（ミノマイシンなど）

②**入浴時は熱いお湯を避け、刺激の少ない石鹸を使用する。日光を避ける。**

爪の変化

・爪が変色します。ひどい時ははがれることもあります。適度に切りそろえて清潔にしましょう。

下痢

・1 日 3 回以上の排便回数の増加や水様便が出ることがあります。

症状が続く場合、**脱水症状を防ぐため水分補給**を行って下さい。

【対策】①ラクトースを含む食事、アルコール、高浸透圧の食事を回避する。

②ロペラミド、乳酸菌製剤、タンニン酸製剤などの下痢止め

間質性肺炎

・この肺炎は酸素を取り込む肺胞（小さな組織が多数集まったブドウの房のような形）の壁（肺胞と肺胞の間）に炎症を起こします。症状は空咳（痰の出ない咳）、発熱、息切れ、呼吸困難などがあります。ただのかぜと見過ごすことがありますので、自分で判断せず、医療機関を受診しましょう。

腹痛(消化管穿孔)

・消化管に炎症がある場合、穴があく(穿孔)が起こる事があります。今までに経験のない強い腹痛があるときは、痛み止めなどを飲まずにすぐに連絡して下さい。吐気、嘔吐、便秘を伴うこともあります。

高血圧

・高血圧になることがあります。多くの場合、降圧剤でコントロールすることができます。

頭痛がある場合も高血圧が原因になっている場合があります。随時、血圧を確認しましょう。

出血

- ・鼻血や歯肉、膣などの粘膜から軽度の出血が見られることがあります。鼻からの出血は通常軽く自然または鼻にティッシュをつめることで止まります。**出血が続く場合は病院を受診して下さい。**

血栓症

- ・血管内に血栓ができやすくなり、深部静脈血栓や肺塞栓症、脳梗塞などが起こることがあります。痺れ、皮膚の変色、むくみ、息苦しさ、動悸、頭痛、意識がもうろうとする、顔や手足の麻痺などの症状が出現した場合は直ちに病院に連絡または受診してください。

創傷治癒遅延

- ・大きな手術を受けて間もない方は傷口が治りにくくなるがあるので、注意が必要です。抜歯などでも注意が必要となるので、歯科受診する際は病院スタッフへご相談ください。
- * その他、気になる症状があらわれた際や不安な時は、必ず医師、薬剤師または看護師に遠慮なく声をかけてください。
- * **休日、夜間に調子が悪くなった場合は、救急センターに受診することをお勧めします。**
その時は、事前に病院に連絡をしてください。

済生会横浜市東部病院 化学療法センター

045-576-3000



図：副作用の発現時期

